【実施区域・面積】

千葉県市川市、 4.9ha

【生態系タイプ】

河川・湖沼、低層湿原・湿地

【実施区域の状況】

・調節池の一部として治水機能を保持しつつ、多様な水環境に応じた湿生・水生植物の生育場所となっている。
・昆虫20種、鳥類63種、植物32種を確認。

【目標】

行政と市が協働し、調節池として治水機能を保持しつつ、多様な水環境に応じた湿生・水生植物の生育の場となっていることから、環境学習の場としても提供すること。

【主な活動内容】

市川市内の中学・高等学校５校の生物系部活動の生徒と市民団体、市川市が協働モニタリング(昆虫相調査)を実施。また、高校生らが講師となり、小学生を対象とした昆虫相調査イベントを開催。

【モニタリング計画】

・鳥類調査：月１のラインセンサス調査と年2回（5月、6月）の繁殖期定点調査
・昆虫調査：(区画内の昆虫を捕獲し、種名と個体数を記録するもの)
・水生生物調査：直接捕獲により調査

【実施体制】

・定期的な除草作業：市川市公園緑地課
・定期的な鳥類調査・市民調査員による指標種のモニタリング：市川市自然環境課
・環境イベント、生物調査・草刈り等の整備作業：国分川調節池と歩む会



▲▼ 中高生らとの協働モニタリング(集合写真・同定作業)





▲サイトの概況

【計画期間】

令和８年６月～令和１３年５月